

令和4年シラス曳網調査結果 No.11

令和4年12月27日

福島県水産海洋研究センター

【相馬海域】

1 調査方法

- ・12月23日に概要をお知らせした調査船拓水による相馬海域(鵜ノ尾埼定線)のカタクチイワシシラス調査結果(12月20日実施)の詳細をお知らせします。
- ・調査点は37-48N線上の、141-00E(水深11m)、141-05E(水深29m)、141-10E(水深38m)、141-15E(水深53m)の4点です。
- ・表面水温は11.5°C~17.4°Cでした(図1)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

2 結果

- ・シラスの採捕数は1定点あたり0~11尾(合計16尾)でした(図1)。
11月のシラス採捕数は31~1,408尾(合計1,844尾)であり、12月調査時のシラス採捕数は11月調査時より大幅に減少しました。
- ・全長は9.9~33.5mmであり(図2)、141-05E、141-10Eでは全長10mm前後のシラスが確認されました。

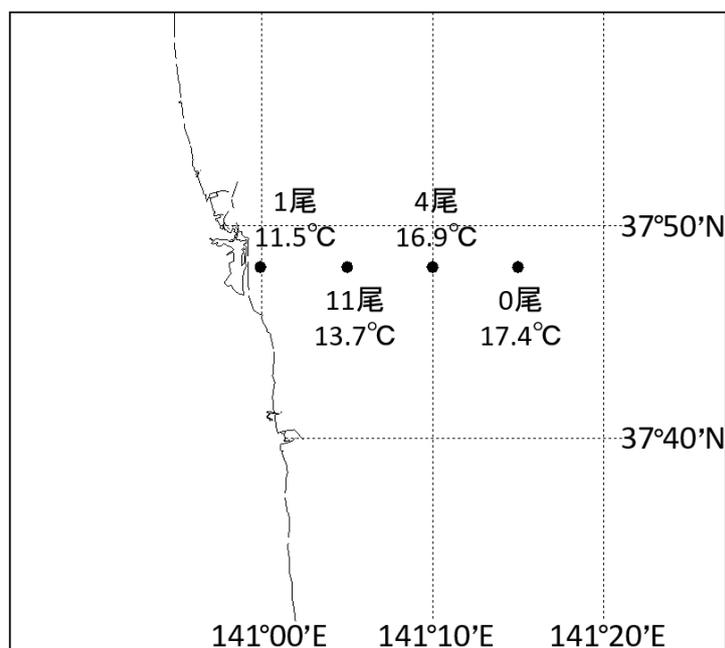


図1 カタクチイワシシラス採捕数

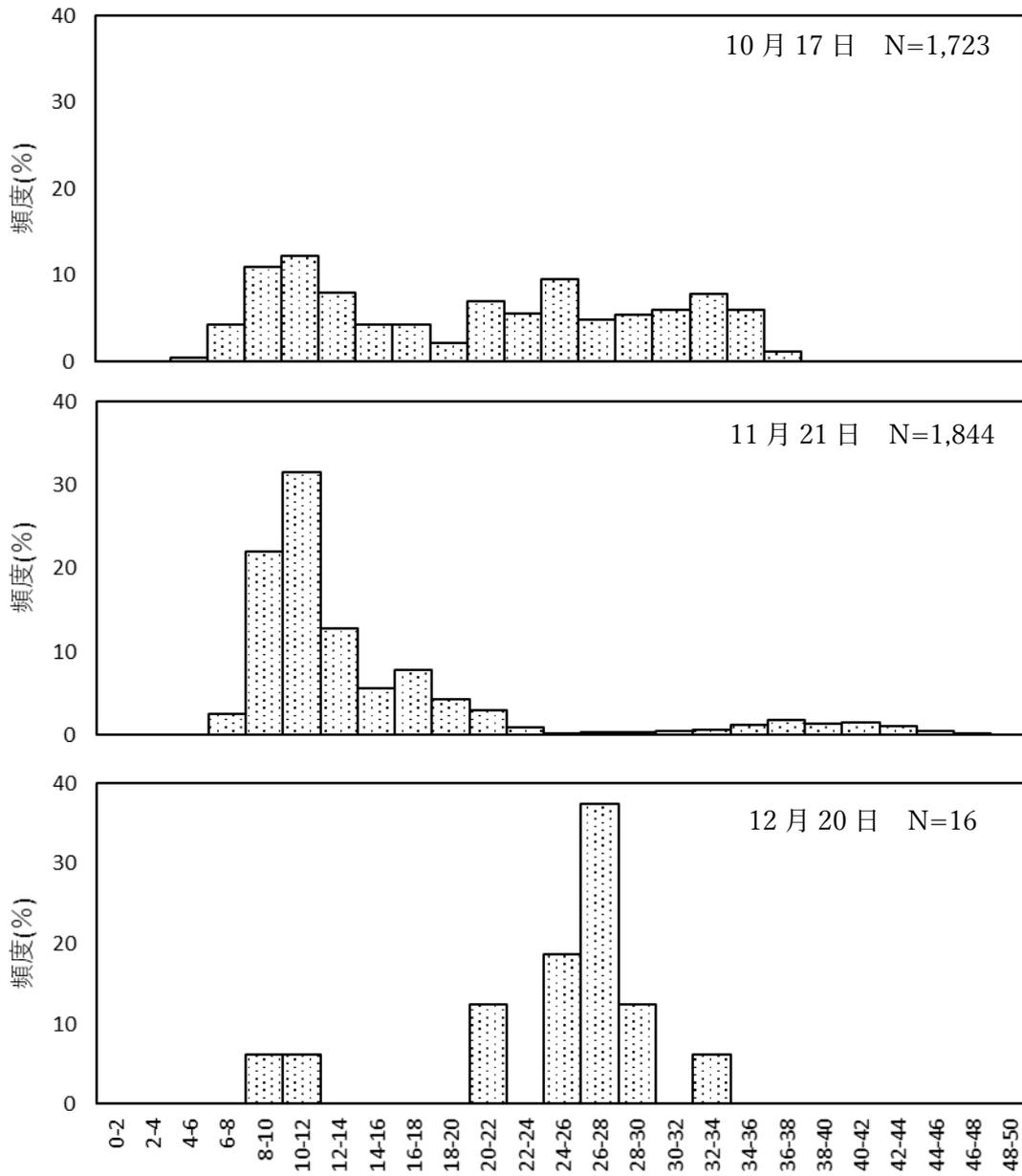


図2 調査月別シラスの全長組成

【双葉海域】

1 調査方法

- ・12月23日に概要をお知らせした調査船拓水による双葉海域(請戸定線)のカタクチイワシシラス調査結果(12月21日実施)の詳細をお知らせします。
- ・調査点は37-30N線上の、141-03E(水深12m)、141-08E(水深31m)、141-13E(水深71m)、141-18E(水深111m)の4点です。
- ・表面水温は15.9°C~17.7°Cでした(図3)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

2 結果

- ・シラスの採捕数は1定点あたり1~6尾(合計13尾)でした(図3)。
10月のシラス採捕数は17~1,444尾(合計1,669尾)であり、12月調査時のシラス採捕数は10月調査時より大幅に減少しました。
- ・全長は10.7mm~23.4mmであり(図4)、全ての定点において全長10mm程度のシラスが確認されました。

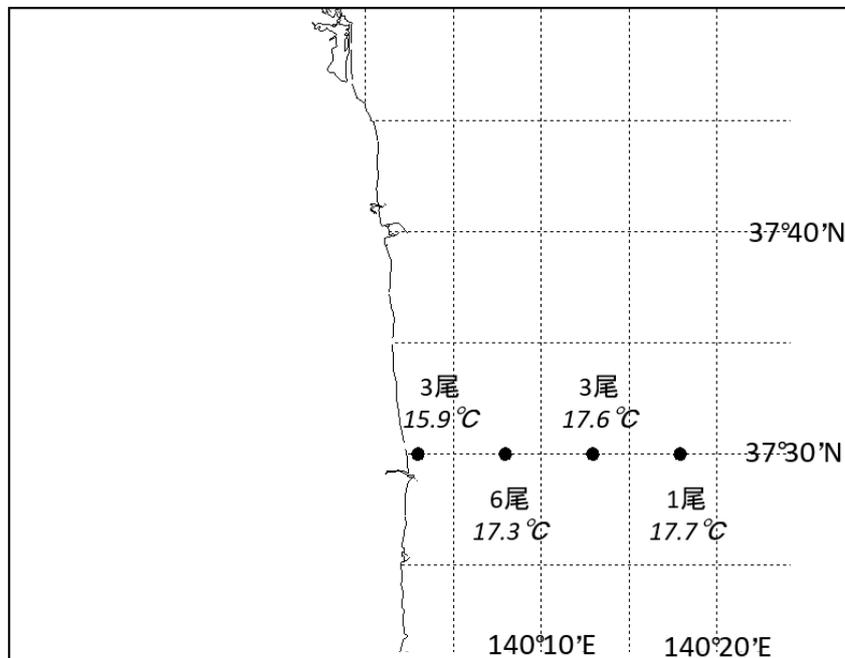


図3 カタクチイワシシラス採捕数

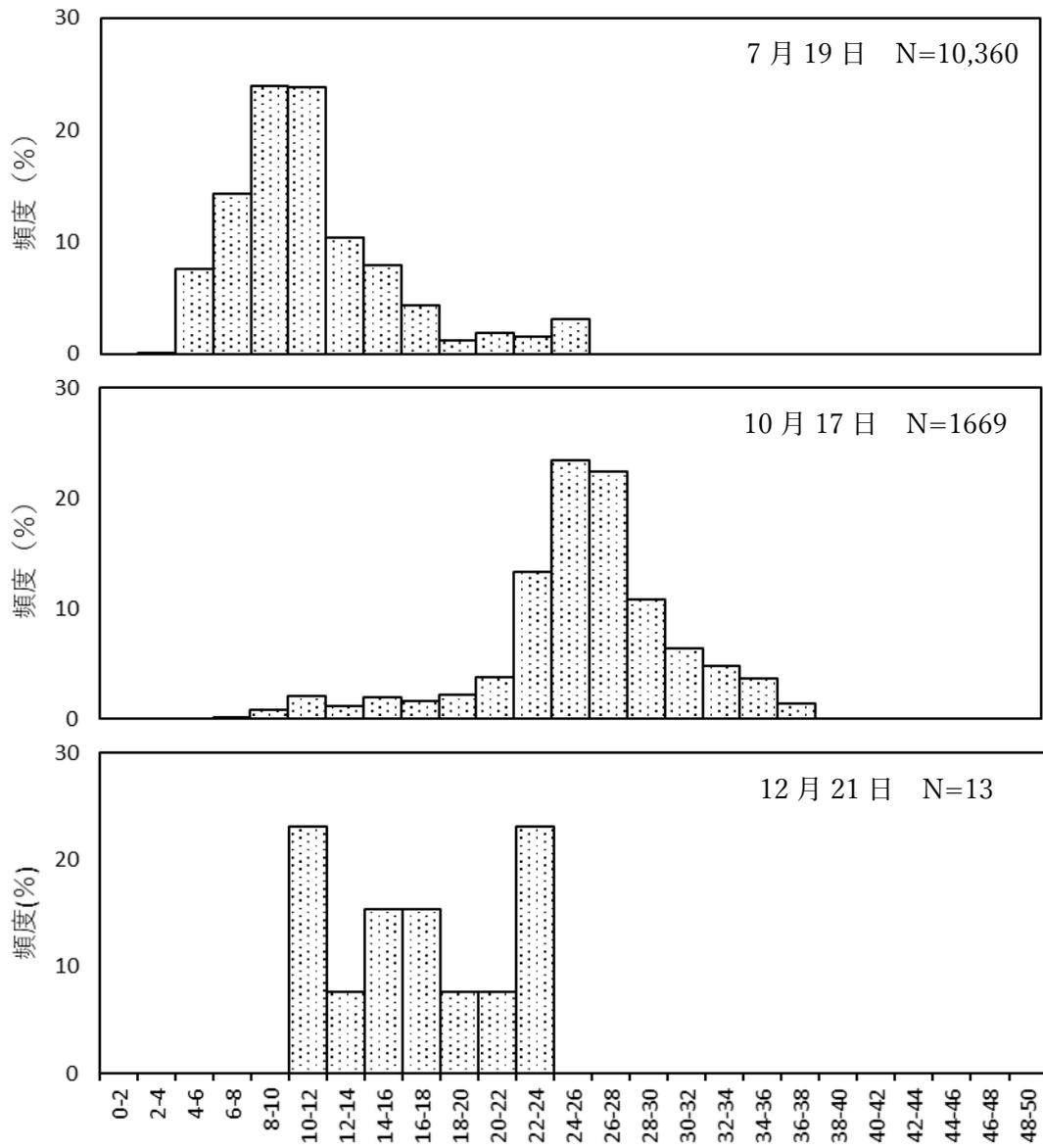


図4 調査月別シラスの全長組成

【いわき海域】

1 調査方法

- ・12月23日に概要をお知らせした調査船拓水によるいわき海域(小名浜定線)のカタクチイワシシラス調査結果(12月22日実施)の詳細をお知らせします。
- ・調査点は36-55N線上の、140-55E(水深19m)、141-00E(水深61m)の2点です。
- ・表面水温は16.9°C~17.6°Cでした(図5)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

2 結果

- ・シラスの採捕数は1定点あたり10~13尾(合計23尾)でした(図3)。
11月のシラス採捕数は41~676尾(合計717尾)であり、12月調査のシラス採捕数は11月調査時より大幅に減少しました。
- ・全長は7.2mm~23.5mmであり(図6)、141-00Eでは10mm前後のシラスが確認されました。

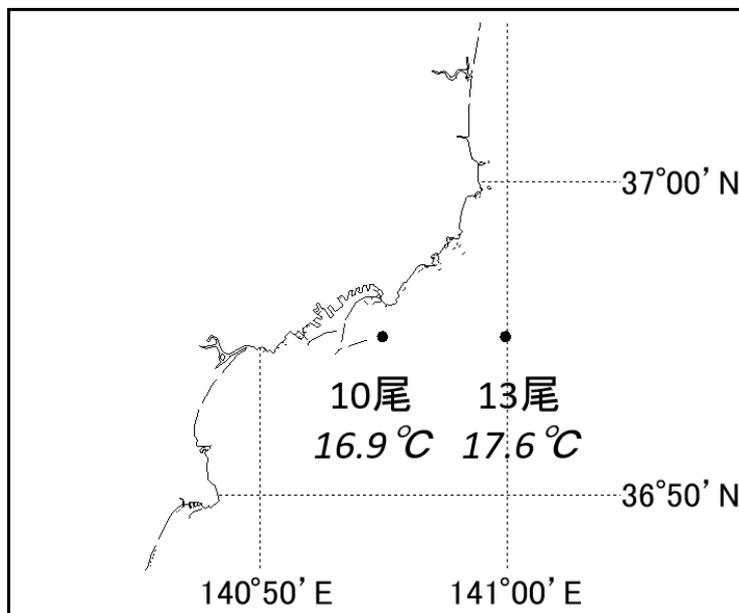


図5 カタクチイワシシラス採捕数

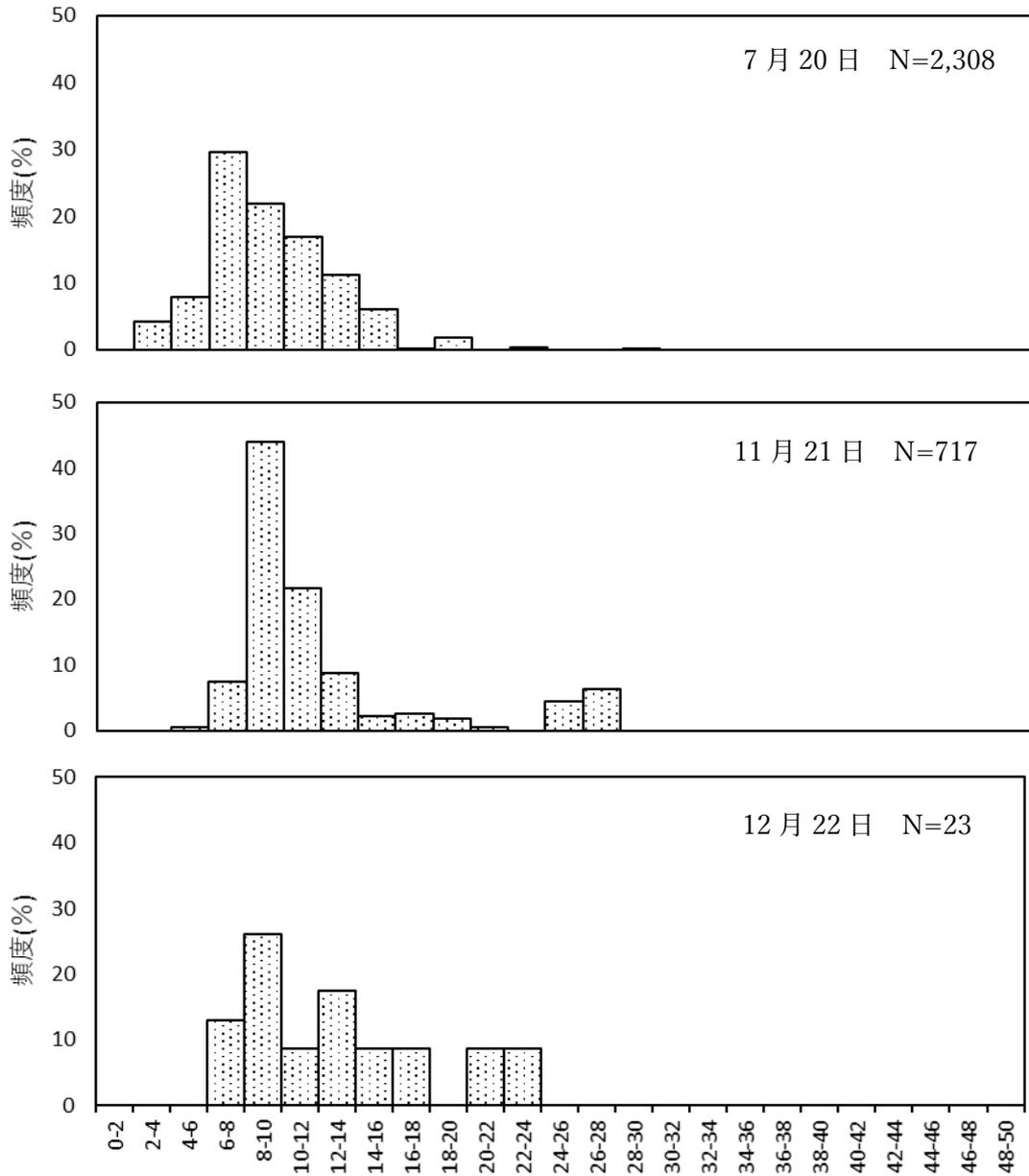


図6 調査月別シラスの全長組成

シラス採捕数について過去の12月における調査結果は図7のとおりです。

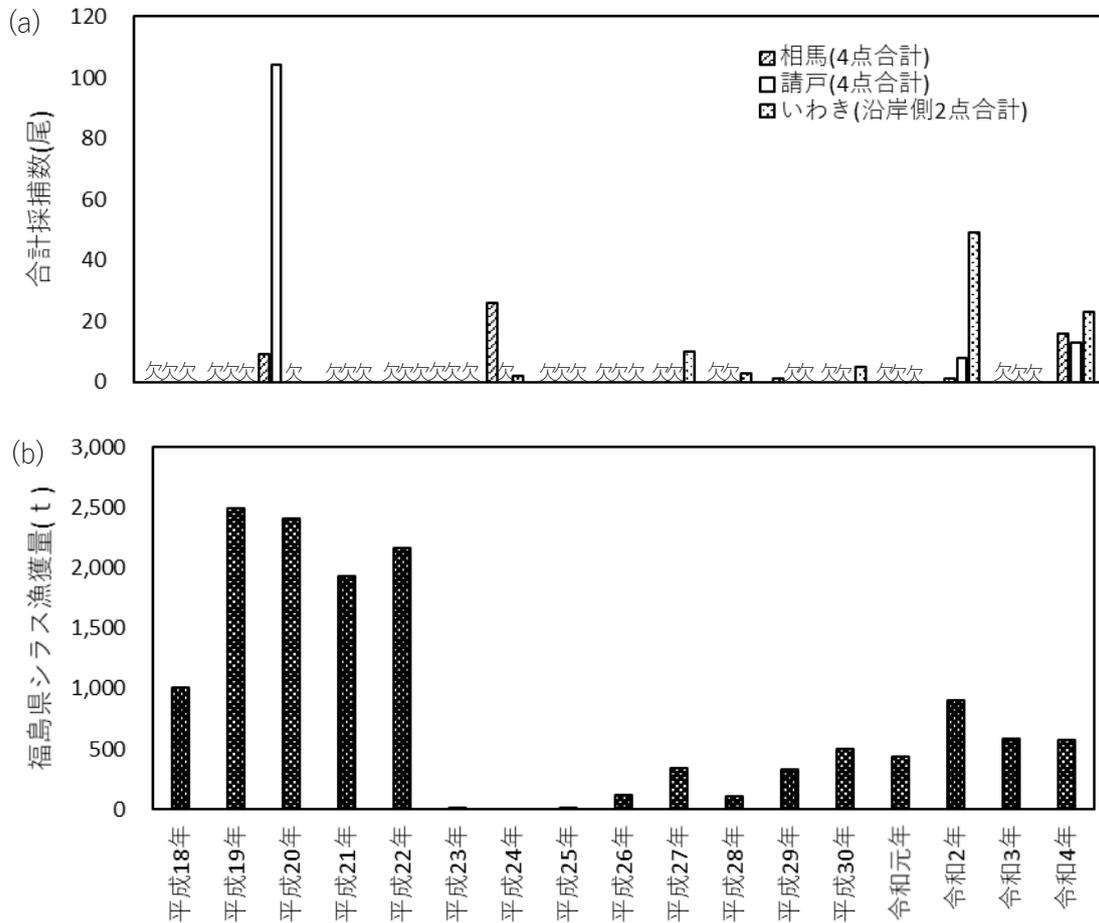


図7 (a) 鵜ノ尾埼定線、請戸定線、小名浜定線における12月の合計採捕数
(b) 福島県の年別シラス漁獲量(令和4年:11月末時点)

福島県水産海洋研究センターホームページにおいても調査結果を掲載しています。

検索サイトにて「福島県 シラス調査」で検索すると見つかります。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>